

2021年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年6月11日

上場会社名 株式会社 gumi 上場取引所 東
 コード番号 3903 URL https://gu3.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川本 寛之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 本吉 誠 (TEL) 03(5358)5322
 定時株主総会開催予定日 2021年7月28日 配当支払開始予定日 2021年7月29日
 有価証券報告書提出予定日 2021年7月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年4月期の連結業績 (2020年5月1日~2021年4月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期	18,628	△6.0	1,514	△32.0	6,071	185.7	1,835	4.4
2020年4月期	19,827	△6.7	2,225	—	2,124	—	1,757	—

(注) 包括利益 2021年4月期 2,044百万円 (54.7%) 2020年4月期 1,321百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2021年4月期	円 銭 60.73	円 銭 59.73	% 12.1	% 27.0	% 8.1
2020年4月期	円 銭 58.32	円 銭 57.66	% 13.1	% 10.3	% 11.2

(参考) 持分法投資損益 2021年4月期 2,368百万円 2020年4月期 △193百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2021年4月期	百万円 25,012	百万円 17,190	% 64.7	円 銭 535.17
2020年4月期	百万円 20,006	百万円 15,169	% 71.1	円 銭 470.93

(参考) 自己資本 2021年4月期 16,189百万円 2020年4月期 14,217百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2021年4月期	百万円 2,805	百万円 △2,155	百万円 1,919	百万円 8,492
2020年4月期	百万円 2,657	百万円 △3,607	百万円 △3,037	百万円 5,833

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2020年4月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00	百万円 150	% 8.6	% 1.1
2021年4月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00	百万円 151	% 8.2	% 1.0
2022年4月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —		% —	% —

(注) 1. 2022年4月期の配当額は未定であります。

3. 2022年4月期の連結業績予想 (2021年5月1日~2022年4月30日)

当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しいことから、当社グループの業績の見通しについては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、業績予想の開示をいたしません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年4月期	31,231,900株	2020年4月期	31,169,400株
② 期末自己株式数	2021年4月期	980,039株	2020年4月期	980,000株
③ 期中平均株式数	2021年4月期	30,227,710株	2020年4月期	30,133,166株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年4月期の個別業績（2020年5月1日～2021年4月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期	18,493	△6.7	925	△55.1	810	△60.5	△2,100	—
2020年4月期	19,823	△6.6	2,062	—	2,051	—	2,407	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年4月期	△69.49	—
2020年4月期	79.90	79.00

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年4月期	21,550	13,038	59.0	420.53
2020年4月期	20,985	15,156	71.1	494.35

(参考) 自己資本 2021年4月期 12,721百万円 2020年4月期 14,924百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(表示方法の変更)	14
(セグメント情報)	15
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度の売上高は18,628,710千円（前年同期比6.0%減）、営業利益は1,514,299千円（前年同期比32.0%減）、経常利益は6,071,130千円（前年同期比185.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,835,657千円（前年同期比4.4%増）となりました。

当連結会計年度のセグメントごとの状況は次のとおりであります。

（モバイルオンラインゲーム事業）

売上高に関しては、前連結会計年度に配信を開始した、「WAR OF THE VISIONS ファイナルファンタジー ブレイブエクスヴィアス 幻影戦争」（株式会社スクウェア・エニックス配信）がグローバルにて好調に推移したものの、一部主力タイトルの配信期間の長期化に伴う減収等により、前年同期比で減収となりました。

営業利益に関しては、費用対効果を重視したプロモーション施策の実施に伴い広告宣伝費が減少したものの、売上の減少及び新規タイトルの開発進捗に伴う外注費の増加等により前年同期比で減益となりました。

この結果、売上高は18,483,885千円（前年同期比6.3%減）、営業利益は1,629,278千円（前年同期比41.5%減）となりました。

（XR事業（VR、AR、MR等））

XR事業に関しては、将来、市場の急拡大が見込まれるXR市場において早期に優位なポジションを築くことが重要な課題であると考えております。当社グループは、市場の状況に合わせて投資を行っていく方針であり、市場の黎明期においては国内外にて主にファンド出資を通じたXR関連企業の成長支援を実施し、また成長期においてはコンテンツの開発を主体的に取り組み、XR事業の収益化を目指しております。

当連結会計年度においては、Tokyo XR Startups株式会社等におけるインキュベーションプログラムを通じ、世界を代表する企業の育成と輩出を目指して国内外のXR市場におけるスタートアップ企業に対し様々な支援を提供いたしました。

また、当社グループがジェネラル・パートナーとして参画しているVenture Reality Fundを通じたグローバル投資を実行し、有力な技術・コンテンツ・人材を保有する企業との戦略的な連携を図ってまいりました。

この結果、営業損失は119,172千円（前年同期は402,631千円の営業損失）となりました。

（ブロックチェーン事業）

ブロックチェーン事業に関しては、当該事業を取り巻く法令及び行政の対応等を踏まえつつ、国内外の有力企業への投資を通じ、早期の収益化を目指しております。

当連結会計年度においては、主に株式会社gumi Cryptosで行っているコンセンサスノードの運営売上が寄与いたしました。また、引き続き株式会社gumi Cryptosを通じ、新たなテクノロジーを活用する世界各国のブロックチェーン企業に対し、様々な支援を提供いたしました。

この結果、売上高は144,824千円（前年同期比123.5%増）、営業利益は4,192千円（前年同期は155,011千円の営業損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における資産合計は25,012,295千円となり、前連結会計年度末に比べ、5,005,330千円の増加となりました。流動資産合計は13,584,920千円となり、前連結会計年度末に比べ、3,960,283千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加によるものであります。固定資産合計は11,427,375千円となり、前連結会計年度末に比べ、1,045,047千円の増加となりました。これは主に、ソフトウェア及び繰延税金資産が減少したもののその他の関係会社有価証券及びソフトウェア仮勘定が増加したためであります。

当連結会計年度末における負債合計は7,821,857千円となり、前連結会計年度末に比べ、2,984,785千円の増加となりました。流動負債合計は4,576,010千円となり、前連結会計年度末に比べ、297,546千円の増加となりました。これは主に、未払法人税等の増加によるものであります。固定負債合計は3,245,846千円となり、前連結会計年度末に比べ、2,687,239千円の増加となりました。これは主に、長期借入金の増加によるものであります。

当連結会計年度末における純資産合計は17,190,437千円となり、前連結会計年度末に比べ、2,020,545千円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。なお、自己資本比率は64.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末5,833,436千円に比べ2,659,074千円増加し、8,492,510千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は2,805,637千円(前連結会計年度は2,657,936千円の収入)となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益3,740,099千円、減損損失1,688,647千円及び減価償却費907,726千円、支出の主な内訳は、持分法による投資損益2,368,830千円及び暗号資産評価損益1,124,707千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は2,155,749千円(前連結会計年度は3,607,860千円の支出)となりました。支出の主な内訳は、無形固定資産の取得による支出2,591,467千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は1,919,130千円(前連結会計年度は3,037,309千円の支出)となりました。収入の主な内訳は、長期借入れによる収入5,500,000千円、支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出3,458,824千円であります。

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年4月期	2018年4月期	2019年4月期	2020年4月期	2021年4月期
自己資本比率(%)	65.8	59.4	59.2	71.1	64.7
時価ベースの自己資本比率(%)	156.8	129.0	91.6	102.8	155.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	10.5	5.0	-	0.9	1.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	21.3	38.8	-	129.0	94.2

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っているすべての負債を対象としております。

5. 2019年4月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年4月期につきましては、モバイルオンラインゲーム事業においては、既存主力タイトルの売上の維持、拡大を図るとともに、高品質な新規タイトルの配信を行うことにより、売上高及び利益の更なる拡大を図ってまいります。

XR事業及びブロックチェーン事業に関しては、市場の拡大に合わせて既存投資先との戦略的提携やコンテンツ開発等を推進し、当該事業領域において優位なポジションを築くとともに、早期の収益化に向け取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症による当連結会計年度の業績への影響は、現時点では大きな影響は出ておらず、今後の影響も限定的と考えておりますが、引き続き今後の動向を注視してまいります。

なお、モバイルオンラインゲーム事業、XR事業及びブロックチェーン事業を取り巻く事業環境の変化が激しく、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難であることから、業績予想を非開示とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループでは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用時期等につきましては、我が国における適用動向を注視している状況であり、今後の適用については未定であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当連結会計年度 (2021年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,833,436	8,492,510
売掛金	2,968,001	1,812,179
前払費用	413,827	411,254
未収入金	217,368	1,319,666
未収還付法人税等	38,661	2,564
暗号資産	76,334	1,277,159
その他	77,006	269,585
流動資産合計	9,624,636	13,584,920
固定資産		
有形固定資産		
建物	338,099	292,787
減価償却累計額	△174,482	△184,641
建物(純額)	163,616	108,146
工具、器具及び備品	325,200	336,871
減価償却累計額	△289,529	△309,632
工具、器具及び備品(純額)	35,671	27,239
有形固定資産合計	199,287	135,386
無形固定資産		
ソフトウェア	1,307,111	493,142
ソフトウェア仮勘定	2,705,946	3,405,522
その他	122,659	73,855
無形固定資産合計	4,135,718	3,972,519
投資その他の資産		
敷金及び保証金	360,333	372,771
投資有価証券	2,233,623	1,823,758
関係会社株式	851,556	678,276
その他の関係会社有価証券	1,271,702	3,671,840
繰延税金資産	1,081,216	506,086
その他	248,889	266,736
投資その他の資産合計	6,047,321	7,319,469
固定資産合計	10,382,327	11,427,375
資産合計	20,006,964	25,012,295
負債の部		
流動負債		
買掛金	552,020	542,982
1年内返済予定の長期借入金	2,042,292	1,999,734
未払金	908,817	1,016,574
未払費用	35,201	33,344
未払法人税等	221,799	763,577
未払消費税等	232,637	66,332
預り金	30,642	36,302
賞与引当金	67,786	100,239
その他	187,267	16,922
流動負債合計	4,278,464	4,576,010
固定負債		
長期借入金	416,670	2,500,404
資産除去債務	137,158	114,145
繰延税金負債	4,778	631,297
固定負債合計	558,607	3,245,846
負債合計	4,837,071	7,821,857

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当連結会計年度 (2021年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,377,841	9,399,470
資本剰余金	3,385,620	3,407,249
利益剰余金	2,652,130	4,336,840
自己株式	△1,058,400	△1,058,438
株主資本合計	14,357,192	16,085,121
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,020	74,790
為替換算調整勘定	△162,184	29,978
その他の包括利益累計額合計	△140,164	104,769
新株予約権	232,578	316,551
非支配株主持分	720,286	683,995
純資産合計	15,169,892	17,190,437
負債純資産合計	20,006,964	25,012,295

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
売上高	19,827,695	18,628,710
売上原価	13,399,354	13,633,170
売上総利益	6,428,340	4,995,540
販売費及び一般管理費	4,202,938	3,481,241
営業利益	2,225,402	1,514,299
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,766	725
投資事業組合運用益	68,319	203,499
暗号資産評価益	9,888	1,124,707
暗号資産売却益	—	930,898
補助金収入	44,022	3,267
固定資産売却益	5,441	47,668
還付加算金	3,880	3,425
持分法による投資利益	—	2,368,830
その他	5,743	2,013
営業外収益合計	140,062	4,685,035
営業外費用		
支払利息	24,557	30,155
為替差損	7,304	93,884
持分法による投資損失	193,355	—
その他	15,609	4,164
営業外費用合計	240,827	128,204
経常利益	2,124,637	6,071,130
特別利益		
投資有価証券売却益	65,315	—
持分変動利益	579	—
新株予約権戻入益	11,591	9,398
特別利益合計	77,485	9,398
特別損失		
減損損失	—	1,688,647
投資有価証券評価損	399,260	634,653
関係会社株式評価損	194,969	—
その他の関係会社有価証券評価損	467,122	—
事業構造改革費用	188,250	17,127
その他	3,736	—
特別損失合計	1,253,340	2,340,429
税金等調整前当期純利益	948,783	3,740,099
法人税、住民税及び事業税	20,579	753,221
法人税等調整額	△544,216	1,187,512
法人税等合計	△523,636	1,940,733
当期純利益	1,472,420	1,799,366
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△285,035	△36,290
親会社株主に帰属する当期純利益	1,757,456	1,835,657

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
当期純利益	1,472,420	1,799,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,575	52,770
為替換算調整勘定	△155,975	126,646
持分法適用会社に対する持分相当額	△11,546	65,517
その他の包括利益合計	△150,947	244,933
包括利益	1,321,473	2,044,300
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,606,508	2,080,591
非支配株主に係る包括利益	△285,035	△36,290

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,337,717	3,344,766	894,674	△1,058,400	12,518,758
当期変動額					
新株の発行	40,124	40,124			80,248
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,757,456		1,757,456
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		730			730
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	40,124	40,854	1,757,456	—	1,838,434
当期末残高	9,377,841	3,385,620	2,652,130	△1,058,400	14,357,192

	その他の包括利益 累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	5,444	5,337	10,782	256,556	807,530	13,593,627
当期変動額						
新株の発行						80,248
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,757,456
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動						730
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	16,575	△167,522	△150,947	△23,977	△87,244	△262,169
当期変動額合計	16,575	△167,522	△150,947	△23,977	△87,244	1,576,265
当期末残高	22,020	△162,184	△140,164	232,578	720,286	15,169,892

当連結会計年度(自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,377,841	3,385,620	2,652,130	△1,058,400	14,357,192
当期変動額					
新株の発行	21,628	21,628			43,257
剰余金の配当			△150,947		△150,947
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,835,657		1,835,657
自己株式の取得				△38	△38
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	21,628	21,628	1,684,710	△38	1,727,928
当期末残高	9,399,470	3,407,249	4,336,840	△1,058,438	16,085,121

	その他の包括利益 累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	22,020	△162,184	△140,164	232,578	720,286	15,169,892
当期変動額						
新株の発行						43,257
剰余金の配当						△150,947
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,835,657
自己株式の取得						△38
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	52,770	192,163	244,933	83,972	△36,290	292,616
当期変動額合計	52,770	192,163	244,933	83,972	△36,290	2,020,545
当期末残高	74,790	29,978	104,769	316,551	683,995	17,190,437

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	948,783	3,740,099
減価償却費	443,948	907,726
減損損失	—	1,688,647
株式報酬費用	58,803	109,115
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,621	30,528
受取利息及び受取配当金	△2,766	△725
支払利息	24,557	30,155
為替差損益 (△は益)	△20,021	12,027
補助金収入	△44,022	△3,267
持分法による投資損益 (△は益)	193,355	△2,368,830
持分変動損益 (△は益)	△579	—
投資事業組合運用損益 (△は益)	△68,319	△203,499
暗号資産評価損益 (△は益)	△9,888	△1,124,707
暗号資産売却損益 (△は益)	—	△930,898
関係会社株式評価損	194,969	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△65,315	—
その他の関係会社有価証券評価損	467,122	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	399,260	634,653
事業構造改革費用	188,250	17,127
固定資産売却損益 (△は益)	△5,441	△47,668
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,140,672	1,173,915
仕入債務の増減額 (△は減少)	231,875	△10,350
未払金の増減額 (△は減少)	△84,358	95,651
未払消費税等の増減額 (△は減少)	182,935	△166,359
未収入金の増減額 (△は増加)	△20,948	△132,987
前払費用の増減額 (△は増加)	187,834	5,548
未収消費税等の増減額 (△は増加)	251,539	△152,283
その他	232,233	△308,248
小計	2,557,757	2,995,372
利息及び配当金の受取額	2,766	725
利息の支払額	△20,603	△29,798
事業構造改革費用の支払額	△183,831	△19,891
補助金の受取額	62,870	3,267
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	238,977	△144,038
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,657,936	2,805,637
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	5,491	—
有形固定資産の取得による支出	△28,233	△13,152
無形固定資産の売却による収入	—	260,958
無形固定資産の取得による支出	△2,912,358	△2,591,467
投資有価証券の売却による収入	128,681	10,045
投資有価証券の償還による収入	3,254	—
投資有価証券の取得による支出	△351,011	△3,353
関係会社株式の取得による支出	△173,970	—
その他の関係会社有価証券の取得による支出	△425,664	△159,300
関係会社株式の売却による収入	15,496	—
暗号資産の取得による支出	—	△134,380
暗号資産の売却による収入	—	59,585
投資事業組合からの報酬による収入	122,619	429,105
敷金及び保証金の支払による支出	△106	△23,136
敷金及び保証金の返還による収入	7,941	9,345
その他	0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,607,860	△2,155,749

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	5,500,000
長期借入金の返済による支出	△3,247,368	△3,458,824
株式の発行による収入	9,058	27,513
自己株式の取得による支出	—	△38
配当金の支払額	—	△149,520
非支配株主からの払込みによる収入	201,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,037,309	1,919,130
現金及び現金同等物に係る換算差額	△77,379	90,056
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,064,612	2,659,074
現金及び現金同等物の期首残高	9,898,048	5,833,436
現金及び現金同等物の期末残高	5,833,436	8,492,510

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「流動資産」の「その他」に含めていた「暗号資産」は、資産の総額の100分の5を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「その他」に表示していた153,341千円は、「暗号資産」76,334千円、「その他」77,006千円として組み替えております。

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度において、「営業外収益」に表示していた「仮想通貨評価益」は、当連結会計年度より「営業外収益」の「暗号資産評価益」と表示しております。この表示の変更は、2020年5月1日に施行された改正資金決済法において、「仮想通貨」の名称が「暗号資産」に変更されたことによるものです。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「仮想通貨評価益」9,888千円は、「営業外収益」の「暗号資産評価益」9,888千円として表示しております。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」に表示していた「仮想通貨評価損益(△は益)」は、当連結会計年度より「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「暗号資産評価損益(△は益)」と表示しております。この表示の変更は、2020年5月1日に施行された改正資金決済法において、「仮想通貨」の名称が「暗号資産」に変更されたことによるものです。

この結果、前連結会計年度のキャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「仮想通貨評価損益(△は益)」△9,888千円は、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「暗号資産評価損益(△は益)」△9,888千円として表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能なものであり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社は、技術の発展に伴い急速に変化しつつある事業環境のもと、新たなテクノロジーを活用したエンターテインメントサービスを提供することを目指しており、「モバイルオンラインゲーム事業」「XR事業（VR、AR、MR等）」「ブロックチェーン事業」の3つを報告セグメントとしております。「モバイルオンラインゲーム事業」においては、国内外にてスマートフォンに特化したネイティブアプリゲームの開発・運営を行っております。「XR事業（VR、AR、MR等）」及び「ブロックチェーン事業」においては、当該技術を用いたプロダクトを開発する国内外の有力企業への投資及び投資を通じたコンテンツの配信等を行い、将来における収益基盤の構築を図っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

I 前連結会計年度（自 2019年5月1日 至 2020年4月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	モバイルオンライン ゲーム事業	XR事業 (VR、AR、MR等)	ブロックチェーン 事業	
売上高				
外部顧客への売上高	19,718,500	44,381	64,812	19,827,695
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	19,718,500	44,381	64,812	19,827,695
セグメント利益又は損失（△）	2,783,045	△402,631	△155,011	2,225,402
セグメント資産	16,052,642	2,844,110	1,110,211	20,006,964
その他の項目				
減価償却費	443,948	—	—	443,948
減損損失	—	—	—	—
持分法適用会社への投資額	—	946,335	398,228	1,344,563
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	2,940,591	—	—	2,940,591

(注) 1. セグメント利益又は損失（△）は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	モバイルオンライン ゲーム事業	XR事業 (VR、AR、MR等)	ブロックチェーン 事業	
売上高				
外部顧客への売上高	18,483,885	—	144,824	18,628,710
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	18,483,885	—	144,824	18,628,710
セグメント利益又は損失 (△)	1,629,278	△119,172	4,192	1,514,299
セグメント資産	17,137,008	4,919,640	2,964,646	25,012,295
その他の項目				
減価償却費	907,726	—	—	907,726
減損損失	1,688,647	—	—	1,688,647
持分法適用会社への投資額	—	3,350,958	391,463	3,742,421
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	2,604,620	—	—	2,604,620

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項
(前連結会計年度)

(報告セグメントの名称変更)

第1四半期連結会計期間より、事業内容をより適正に表示するため、従来「VR/AR事業」としていた報告セグメントの名称を「XR事業 (VR、AR、MR等)」に変更しております。報告セグメントの名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

(報告セグメントの区分変更)

第1四半期連結会計期間において、新たに株式会社 gumi Cryptosを設立し、同社に対して当社並びに当社の連結子会社である株式会社 gumi ventures及び株式会社 gumi X Realityのブロックチェーンに係る事業を吸収分割の方法により承継させたこと、及び前述の報告セグメントの名称変更に伴い、報告セグメントを従来の「モバイルオンラインゲーム事業」及び「VR/AR事業」の2区分から、「モバイルオンラインゲーム事業」、「XR事業 (VR、AR、MR等)」及び「ブロックチェーン事業」の3区分に変更しております。

(当連結会計年度)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年5月1日 至 2020年4月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年5月1日 至 2021年4月30日）

セグメント情報として同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年5月1日 至 2020年4月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年5月1日 至 2021年4月30日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年5月1日 至 2020年4月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年5月1日 至 2021年4月30日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 2019年5月1日 至 2020年4月30日）	当連結会計年度 （自 2020年5月1日 至 2021年4月30日）
1株当たり純資産額	470.93円	535.17円
1株当たり当期純利益金額	58.32円	60.73円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	57.66円	59.73円

（注）1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 （自 2019年5月1日 至 2020年4月30日）	当連結会計年度 （自 2020年5月1日 至 2021年4月30日）
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	1,757,456	1,835,657
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	1,757,456	1,835,657
普通株式の期中平均株式数（株）	30,133,166	30,227,710
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	344,500	504,251
（うち新株予約権（株））	(344,500)	(504,251)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	第11回新株予約権 新株予約権の数119個 （普通株式59,500株） 第13回新株予約権 新株予約権の数360個 （普通株式180,000株） 第18回新株予約権 新株予約権の数8,800個 （普通株式880,000株） 第19回新株予約権 新株予約権の数995個 （普通株式99,500株）	第13回新株予約権 新株予約権の数275個 （普通株式137,500株） 第19回新株予約権 新株予約権の数995個 （普通株式99,500株）

（重要な後発事象）

該当事項はありません。